



園田東中学校だより

～知識を磨き・命を大切にし・規則を守る～ 地域で育てる東中生

修学旅行を通して学んだ3日間

5月12日から2泊3日で、3年生が広島方面への修学旅行を実施しました。仲間とともに過ごした3日間は、多くの学びと成長にあふれた、かけがえのない時間となりました。

1日目は、広島駅到着後、広島名物のお好み焼きをいただきました。本場ならではの味に、舌鼓を打ちましたが、ちょっと、ボリュームが足りなかったかもしれません・・・その後、平和学習として広島平和記念公園を訪れました。実行委員による「平和宣言」「千羽鶴奉納」を行い、伝承者の方による講話を聞いた後、資料館では、展示された資料や写真、被爆の実相を伝える数々の展示を前に、生徒たちは真剣な表情で見学していました。戦争の悲惨さや平和の尊さについて、自分自身の問題として考える貴重な機会となりました。

2日目は、世界遺産として知られる宮島を散策しました。海に浮かぶ大島居や歴史ある町並みに触れ、日本の伝統文化や自然の美しさを感じることができました。班別行動では、仲間と協力しながら時間を確認し合い、声を掛け合って行動する姿が見られました。午後からは民泊体験を行い、地域の方々に温かく迎えていただきました。食事づくりや家業のお手伝い、地域ならではの暮らしを体験し、人と人とのつながりの大切さを学ぶ良い機会となりました。初めは緊張していた生徒たちも、帰る頃には笑顔で会話を交わし、別れを惜しみ涙する様子がとても印象的でした。

3日目は、クレスントビーチでカッター訓練を行いました。仲間と息を合わせてオールをこぐためには、「協力すること」と「声を掛け合うこと」が欠かせません。最初はなかなか進まなかった艇も、次第に掛け声と動きがそろい、大きく前へ進むようになりました。苦労しながらも力を合わせることの大切さを、体を通して実感できた活動でした。

この修学旅行では、平和学習や伝統文化体験、地域交流、集団活動など、多くの場面で生徒たちの成長を見ることができました。仲間を思いやり、自ら考えて行動する姿は、とても頼もしいものでした。この3日間で得た学びや経験を、今後の学校生活や将来につなげてくれることを期待しています。



職員研修（校内研究授業）



授業の様子



研究協議の様子

5月19日に第1回の校内研究授業を行いました。本校では年2回、教員の授業力向上を目指し、研究授業を行っています。毎回、東京大学の藤村教授を講師として招き、研究協議等を行っています。

テーマは「生徒の対話的な活動を通じて思考力・判断力・表現力を高める」授業の確立です。今回は1年5組で遠嶋先生による、社会科の授業でした。

地球儀を実際に操作しながら、緯度・経度と位置関係を理解し、平面の世界地図との違いを踏まえて、世界の地域や国々の位置をより正確にとらえ、地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について、そこにみられる課題を主体的に追及することで、思考・判断・表現を育成し主体的に学習に取り組む態度を養うことを狙いとしてしました。生徒たちは、個人の考えに基づき、個別探求に取り組んだ後、それをもとにして、仲間たちと対話を通じて、協同探求の学習に取り組みました。

6月の主な予定

- 1日（月） 体育大会予行
- 4日（木） 体育大会
- 5日（金） 体育大会予備日
- 15日（月）～19日（金） 教育相談
- 22日（月）～24日（水） 期末考査
- 26日（金） 3年性教育講演会
- 27日（土） 市内総体開始
市内公立高校合同説明会
- 29日（月） 朝礼



* 体育大会について

4日の体育大会ですが、2日～3日にかけて、台風6号が近畿地方へ最接近する予報となっています。その影響で、前日準備ができないと予想されます。当日（4日）は準備を行っているから、開始時間を遅らせて実施することがあるかもしれません。また、天候の関係で、延期や中止も考えられます。このような場合は、ミマモルメで連絡させていただきます。